

事務事業チェックシート

事務事業No 451 事業名 観光案内事業（観光案内所の設置等）

[事業基本情報]

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	3	観光の振興
施策	1	観光客受入体制の整備
基本方針	1	おもてなしの心の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		商工費
	項		観光費
	目		観光振興費
	大事業		観光振興事業
事項		観光案内事業	

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	H2	～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	観光課	西川 隆博(435-1234)
関連課		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	観光客をスムーズに目的観光地へ案内したり、和歌山市の魅力ある観光スポットを紹介できるようにしたい。	JR和歌山駅（開所時間、月から土8：30から19：00日・祝8：30から17：15、常時1人）、和歌山市駅（開所時間、8：30から17：00、常時1人）和歌山城の観光案内所（開所時間、8：30から17：15、常時2人）において、案内業務（史跡や名勝等への行き方、またその近くの宿泊施設等の案内）を和歌山市観光協会に委託している。さらに車椅子等を使用している人に対しても、案内窓口を低くするなどしたり、案内所から出て対応したりしている。委託の検証は案内所からの案内件数報告による。また、ホスピタリティ向上を図るための研修会を実施している和歌山県タクシー協会に対し補助を行っている。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		○観光業界研修会の実施 ○観光案内所の運営 ○まちなか観光案内所の運営	○観光業界研修会の実施 ○観光案内所の運営 ○まちなか観光案内所の運営	○観光業界研修会の実施 ○観光案内所の運営 ○まちなか観光案内所の運営	○観光業界研修会の実施 ○観光案内所の運営 ○まちなか観光案内所の運営	○観光業界研修会の実施 ○観光案内所の運営 ○まちなか観光案内所の運営

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	14,411	14,410	14,836	14,830	14,716		14,716		14,716		
	伸び率 (%)	-	-	2.9%		-0.8%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	12,518	13,257	13,257	12,965	12,965		12,965		12,965	
		非常勤職員	402	402	402	375	375		375		375	
		小計	12,920	13,659	13,659	13,340	13,340		13,340		13,340	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他											
	一般財源（税等）	14,411	14,410	14,836	14,830	14,716		14,716		14,716		
所要人数	常勤職員	1.69	1.74	1.74	1.74	1.74		1.74		1.74		
	非常勤職員	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19		0.19		0.19		
主な予算内訳	観光案内業務委託料14,270千円											

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	観光案内所数					年度目標値	3	3	3	3	
						実績値	3	3			
	単位	箇所	全体目標値	3	全体目標達成度	100.0%	100.0%				
	まちなか案内所数					年度目標値	25	25	25	25	
						実績値	16	18			
単位	箇所	全体目標値	25	全体目標達成度	64.0%	72.0%					
成果指標	年間観光客数					年度目標値	680	615	632	649	666
						実績値	610	618			
	単位	万人	全体目標値	700	全体目標達成度	88.3%	89.7%	100.5%			
	観光案内所での案内件数					年度目標値	92,000	92,000	100,000	100,000	100,000
						実績値	149,062	104,579			
	単位	件	全体目標値	100,000	全体目標達成度	104.6%	162.0%	113.7%			

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	○			
	縮小	/			
	廃止	/			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	外国人が急増しているため、外国語対応の案内が必要である。
「見直し」 「改善」案	今後、急増する外国人観光客に対応するため、JR和歌山駅及び南海和歌山市駅にある観光案内所に外国語の対応ができる職員を配置する。